

2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科	スポーツ科学科		科 目 区 分	基礎分野	授業の方法	演 習
科 目 名	情報学Ⅱ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	1年		学期及び曜時限	後期	教室名	本館PCルーム
担 当 教 員	BSC	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
この授業では、学生がコンピュータ自体の操作の習熟をはかることはもちろん、ソフトウェア間の連携、コンピュータネットワーク環境の適切な利用ができることに重点を置いて実施する。また、効果的なプレゼンテーション技法を習得するために、その作成方法を中心に発表の方法までの一連の作業を学習する。						
《成績評価の方法と基準》						
出席(20%)、平常点(10%)、小テスト・課題点(70%)						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
イーラーニングテキスト 講義は基礎分野と応用分野に分類されています。リアルタイムやオンデマンド形式でも学習できるように動画を活用したハイフレックス教材となっております。						
《授業外における学習方法》						
自宅等にインターネットにつながったPCがあれば、イーラーニングで自習できます。 欠席した場合は次の週までに課題を済ませて下さい。						
《履修に当たっての留意点》						
出席することが一番重要ですので、欠席しないように受講してください。						
授業の方法		内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第1回	講義 演習 形式	授業を通じての 到達目標	プレゼンテーションソフトの基本操作ができる		PowerPoint1 基本操作	イーラーニングテキスト で講義の内容を確認し ておくこと。
		各コマにおける 授業予定	テーマとバリエーション/プレースホルダー/箇条書きのレベル 変更/スライド/ノートの作成			
第2回	講義 演習 形式	授業を通じての 到達目標	図形や画像を活用したスライドを作成できる		PowerPoint2 表現力を上げる	イーラーニングテキスト で講義の内容を確認し ておくこと。
		各コマにおける 授業予定	ワードアート/画像の挿入/テキストボックス/図形作成/図形の調整/削除			
第3回	講義 演習 形式	授業を通じての 到達目標	スライドに動きを付け、全てのスライドを完成できる		PowerPoint3 動きを付ける	イーラーニングテキスト で講義の内容を確認し ておくこと。
		各コマにおける 授業予定	画面切り替え効果の設定/アニメーション効果の設定/スライド ショー/印刷/リハーサル			
第4回	講義 演習 形式	授業を通じての 到達目標	作成したスライドを使って発表できる(1)		PowerPoint4 発表1	イーラーニングテキスト で講義の内容を確認し ておくこと。
		各コマにおける 授業予定	発表/評価			
第5回	講義 演習 形式	授業を通じての 到達目標	作成したスライドを使って発表できる(2)		PowerPoint4 発表2	イーラーニングテキスト で講義の内容を確認し ておくこと。
		各コマにおける 授業予定	発表/評価			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	何を伝えるかを簡潔に示したスライドの作成の設計ができる	プレゼン基礎1	イーラーニングテキストで講義の内容を確認しておくこと。
		各コマにおける授業予定	アウトライン作成		
第7回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	レイアウト、配色等、デザインに考慮した図解を作成できる	プレゼン基礎2	イーラーニングテキストで講義の内容を確認しておくこと。
		各コマにおける授業予定	図解の活用		
第8回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	表の活用・図表の効果的な表現をすることができる	プレゼン基礎3	イーラーニングテキストで講義の内容を確認しておくこと。
		各コマにおける授業予定	表・図表の活用		
第9回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	画像とグラフの効果的な活用ができる	プレゼン基礎4	イーラーニングテキストで講義の内容を確認しておくこと。
		各コマにおける授業予定	画像とグラフの活用		
第10回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	効果的なアニメーション効果の設定について理解し活用できる	プレゼン基礎5	イーラーニングテキストで講義の内容を確認することができます。
		各コマにおける授業予定	特殊効果		
第11回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	効果的なスライド作成の手法を理解しスライドを作成できる	プレゼン基礎6	イーラーニングテキストで講義の内容を確認しておくこと。
		各コマにおける授業予定	抄録作成		
第12回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	プレゼンテーションを実施し評価することができる(1)	プレゼン基礎7	イーラーニングテキストで講義の内容を確認しておくこと。
		各コマにおける授業予定	抄録発表/評価		
第13回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	データを読み解くための基本的な知識を身につけて、適正かつ有効に活用できる	データリテラシー	イーラーニングテキストで講義の内容を確認しておくこと。
		各コマにおける授業予定	平均、中央値、最頻値、外れ値、欠損値、異常値、データの分類、相関、因果関係、疑似相関、不適切なグラフ表現		
第14回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	Scratchを使ってプログラミングの考え方を学ぶことができる	プログラミング入門	イーラーニングテキストで講義の内容を確認しておくこと。
		各コマにおける授業予定	プログラミングとは、Scratchの基本操作、プログラミング的思考、フローチャート		
第15回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	Scratchを使って簡単なゲームを作ることができる	プログラミング体験	イーラーニングテキストで講義の内容を確認しておくこと。
		各コマにおける授業予定	ゲームを作成して完成させる		